

新たな図書館若葉分館に関する意見交換会 議事要旨

1 日時

令和6年6月29日（土）午後2時から午後3時30分

2 会場

東部公民館 学習室

3 参加人数 6人

4 図書館出席者

館長，副館長，地域サービス係長，施設担当係長，担当職員

5 議事要旨（・は参加者。→は図書館）

- ・市民アンケートについて、どこで告知されていたか。市報など見ているが、知らなかった。今回の意見交換会についても、どのように告知をしたのか。今回は、図書館でチラシを見た。どのような告知をしているのか。

→市報，図書館 HP，掲示，紙媒体を用意した。今後に向け周知方法を検証し，必要に応じ見直し等検討していきたい。

今回の意見交換会は，市報，図書館 HP，掲示，自治会，周辺公共施設に配った。今後も多くの方に目が留まるように努めたい。

- ・若葉分館の蔵書能力は他と比べて多いのかどうか。新しくなる図書館との規模の差はどうか。

→事業者のプランから設計をしていくので，新しい図書館にどれくらい入るかはまだわからないが，同規模程度の蔵書能力を確保したい。

市内の分館の蔵書能力を比べると，やや多め。

- ・旧図書館はどのように使うのか。市の敷地のままか？

→跡地をどうするかは決まっていない。

- ・新図書館は小学校・中学校の図書室と三つある。兼ね合いはどのようにするのか。

→学校と連携していきたいと思っているが，検証を重ねて今後の方針を決めていきたい。

- ・今回の建て替えは PFI で行うが，業者は決まっているのでは。

→どの業者かはまだ決まっていない。7月半ばに選定される予定。現在のところ9月に市議会に諮り，契約締結予定。

- ・PFI 事業を行う場合，管理運営は事業者が行うか。

→図書館の運営は市が行う。

- ・要求水準書は見るできないのか。

→市 HP で公開している。

- ・スケジュールをみると、令和9年度まで今の図書館で運営する、できたら新しい図書館を使うという認識でよいか。

→資料を運んだりする際は一定期間休館する。

- ・次の図書館は現図書館のように50～60年以上使用するということになるのか。民間が建てて、建物については業者、図書館内部は市の人という理解でよいか。

→よほどのことがなければ使用していくと思われる。図書館内部は市の職員を想定。

- ・話題になっている図書館がいくつかあり、近隣では府中市立図書館は管理運営を業者が行っている。民間ノウハウを活用して、評価が高いと聞いている。そういうことではないということか。

→現時点では、運営体制は変わらない。

- ・図書館という名前を考えると、本を見るとき何かを調べるということが一番の機能だが、これから50年100年先をみると、図書の貸出だけの機能だけでよいのか。AIなど、今までの図書館にはないプラスアルファを持たせないと満足できないのでは。

→現段階では、現機能の移転を考えている。サービスについては、その都度変更を考慮する。現在、ICタグの貼付を進めている。自分で予約本を受け取るなどの機能を設置予定。

- ・ICタグは管理機能。未来を見据えて市として勉強するべき。

→ICタグで利用動向がわかると聞いている。それをういて今後のサービスを検討していく。AIを活用したものは今後入ってくると思う。今身近なものは電子図書館。導入を検討している。AIの活用については、学校図書館でタブレットを使用している。事業として図書館でどうやって使用していくかは、今はまだ想定していない。

(ひとつ前の質問者へ、別の参加者からの質問)

- ・AIと言っているが、AIを使うサービスなのか、AIを提供することなのか、図書館がAIを用いるのか

- ・そこに来た人たちが本を読むだけではない、いろいろな機能をもつべきではないかという意見。

- ・そもそも利用者数を増やしたほうが良いというのはなぜか。感情的にはわかるが、具体的に損得が何かあるのか。目標を掲げているからか。

→具体的な数値目標はないが、たとえば第四次子ども読書活動推進計画においては、利用促進について掲げている。中高生世代に働きかけているのもそうだが、大人になっても利用してもらいたいと思っている。

公共図書館で、誰でも使える施設のため、できるだけ多くの人に使ってもらいたい。

- 今日図書館に対して意見があってきたわけではなく、どういことを話されるのかを気になってきた。

PFIとかよくわからない言葉が出てくる。

蔵書冊数が平均的と回答があったが、少ないと思う。府中は広いと言ったが、大きさを言い訳しているように感じる。三鷹など行くと、使いやすい。

今回の建替えはチャンスだと思うが今日の市側の発言では現状維持との事だった。憶測だが、数年前に水面下で進められていたのでは？それなのに跡地をどうするかは何も決まっていない。

行政が希望したとおりにしてくれる事業者を選ぶべきだと思う。要望通りにできない業者をなぜ選ぶのか。

→面積的な条件があるので蔵書能力を増やすことは難しいが、棚の配置などの工夫により、ゆとりや充実しているような見え方がするかもしれない。

なお事業者については、市が示した条件のもとで最も適切な事業者を選定するものである。

三鷹市の図書館が使いやすいというのは、具体的にどういうところかということなどを、ぜひ聞きたい。

(わからない言葉ということで、「ICタグ」の説明をする。)ICタグ導入によって、職員を解さずにご自身で貸し出しできる予約棚を設置予定。また、電子図書館の提供も検討。

- 利用者を増やしたいということは感情的にはわかる。利用が減少しているのはなぜかを分析したうえで魅力ある図書館づくりをしていくべき。

この2年間、決まっていないことが多い。見通しのない計画という印象を受ける。先を見通した計画が必要。

まずは現状維持とあるが、新しい図書館と銘打っているが変わらない。業者が決まるまえに練り直してほしい。

→令和3年に検討委員会立ち上げ。中間説明会、アンケートを実施した。その後、それらを踏まえ基本計画を作成。また、実現してほしい内容を要求水準書としてとりまとめている。なお事業者の選定については、要求水準書など市が示した条件の下で最も適切な事業者を市が選定するため業者任せとはならない。予定だが、業者が決まったらプランを提示する機会を設ける。

利便性をよくして利用者を増やしていきたい。YA世代への働きかけなども。

全国的に図書館利用が減っている。書店も、紙の本自体も同様。地方では、町興しとも絡めて図書館を拠点に何かできないか工夫をしているところも増えている。例えば地域の方が居場所として使っているなど。年配の方が毎日図書館に来ることで元気というようなことも聞いている。例えば体操教室などをしている図書館もある。現状、今の図書館より大きい規模の図書館を作ることは難しいが、その中でも工夫して、より良い図書館にするために盛り込めることがあったら取り入れたいので、こういうところがよかったという図書館があるなら、ぜひ教えていただきたい。

- 要求水準がもう決まっているなら、今回の意見交換会はどのくらい意見が反映されるのか。意見交換会をしたという証拠づくりか。

→9月の業者決定後、小学校、中学校、図書館全体の採用したプランを踏まえた説明会を予定している。

本日頂いた意見を反映させる約束はできないが、調整していきたい。

- 駅で返却するシステムはよいと思う。

- 良いと思った図書館は、駒込駅前の図書館。駅前にあり、ちょっと時間をつぶしたいと思った時に使った。明るくて開放的。

府中市の大國魂神社前の図書館は本棚の間にちょっと座って選べる場所があった。

三鷹市はICチップで友人から一瞬で貸出が済んだと聞いた。広くて開放感がある。一日いてもあつという間に時間が過ぎた。

橋本図書館は駅前の商業施設の上階にあって、広くて新しいためか、明るい気分になった。ただし蔵書を探す機械は使いづらく、調布の方がよい。

上北沢の図書館は設計がよく、デザインが洗礼されている。中も広くて本を選びながらちょっと休めるところがあるのでよい。

- 図書館はよく使う。電話ですぐ連絡してもらっている。

建替えについて期待しているが、ひとつだけお願いが。居場所としての図書館について、若い人や老人の居場所は問題になっている。仙川郵便局の前にできたPOSTOという場所はとてもよかった。居場所としての図書館について、いろいろな人に意見を聞いて、本当に利用できる居場所のある図書館を1カ所作ってほしい。若い人も行きやすい図書館を確保してほしい。

- 図書館の規模について、これはほぼ決まっているのか。大きくはないということか。

→だいたい今と同じくらいを要求。

- 開館時間は今と同じか。

→開館時間は同じ予定。

- ビジネスマンは土日しか行けない。本当はもう少し長く開いてほしい。土日休みの人ばかりではないので、月曜日の休館日も臨機応変に考えられるとよい。

→要望として承る。

- 今の図書館は横に坂道がある。足腰が弱い人は通いにくいと思う。交通の利便性を考えたほうがよい。駅から送迎バスを出すとか。何か改善点があればよいと思う。今回答がほしいわけではなく、そういうことを検討してもらおうとよい。

- 小学校と中学校の間の道路は狭いが交通量がある。グラウンドと学校側を結ぶブリッ

ジを作るなど。学校の敷地を削るなど、道路を広げることを考えたほうがよいのでは。

- 若葉の坂について、車が通るがせまい。事故が起きたら大変。怖い。担当部署に伝えてほしい。

- 今日の会議の議事録はどこかに載るか。

→今のところ予定はしていない。

- 公式な意見を聞く場なので、議事録は作るべき。図書館だけでなく市をよくするということで、皆で共有したほうがよい。(市民と役所のために)

→一字一句の掲載ではないが、意見交換会の要旨を図書館HPに載せる。